

佐賀建設新聞

発行所

株式会社 建設新聞社

〒849-0301

小城市牛津町乙柳1145-7

TEL 0952-66-5750 (代)

FAX 0952-66-5751

購読料 月額5,940円(税込)

毎週火・木・土曜日発行

日本専門新聞協会会員

ホームページ

<http://www.kensetsunews.co.jp>

e-mailアドレス

kssaga@lime.ocn.ne.jp

地盤工学会九州支部「技術賞」

民間初の2年連続受賞

日本建設技術㈱

日本建設技術㈱(唐津市北波多、原裕社長)は、空き瓶などのガラス廃材をリサイクルした多目的環境材料「ミラクルソル」(発泡廃ガラス)を使ったFWG・透保水性舗装工法で、2013年度地盤工学会九州支部技術賞を受賞した。同社は昨年、間伐材を活用する軟弱地盤基礎工法(フラフト&パイル工法)の施工試験で技術賞を受賞しており、民間の企業が2年連続で同賞を受賞するのは初めて。

FWG透保水性舗装工法

ミラクルソルは空き瓶などのガラス廃材に発泡剤を混ぜ、約900度の高温で焼成したりサイクル製品。軽量で強固な特性を持ち、製造条件によって比重(0.4-1.5)や、吸水性と非吸水性の調整ができる。同工法は吸水性ミラクルソルを歩道部などの路床や路盤材に用いることで、舗装に保水機能を付加したものの。舗装部において保水した多量の水分が晴天時に気

化する。夏場における路面や周辺地域の温度上昇を緩和することができ。環境配慮型の工法であり、ヒートアイランド現象や地球温暖化の緩和に貢献する技術となる。

今回の受賞について、同社の原社長は「路面温度の上昇を抑制する効果があり、地球温暖化や2020年にオリンピックが開催される東京など都市部におけるヒートアイランド現象の対策工法として有効。中小ゼネコンなどに営業し、県外での施工実績を増やしたい。今後、東京都内では改修工事が増えると思うが、歩道や外構の工事で使ってもらいたい」と話した。